

大衆ノ凡ユル不平不満ト欲求ヲ吸收シ、大衆ノ現實闘争ノ先頭ニ立ツ
 テ、大衆ノ間ニ黨ノ影響ヲ浸透セシメルコト、共ニ、闘争ノ中カラ闘
 争ノ前衛ヲ黨員トシテ黨ノ組織ノ中ニ組織シ、黨ノ組織ヲ擴大スルモ
 ノデアル。工場細胞ハ工場新聞ヲ發行シ、ソノ編輯局トナリ、發行者
 トナルモノチナケレバナラス。又スペテノ黨外大衆團體ノ基礎ヲ自己
 ノ周圍ニ組織セネバナラス。『工場細胞ノ任務ヲ具体的ニ示スナラ
 バ、(一)工場細胞ハ非合法的活動及ビ合法的活動ノ兩手段ヲ併用シ、且
 ツ兩者ヲ結合セネバナラス。組織ヲ大衆闘争ヲ通ジテ非合法的活動ニ
 合法性ヲ獲得スルコトニ全力ヲ集中セネバナラス。(二)工場細胞ハ經濟
 上ノ日常闘争、特ニ労働組合ノ闘争ニ全力ヲ注ギ、常ニ闘争ノ先頭ニ
 立ツテ大衆ノ信任ヲ獲得シ、以テ指導的地位ヲ確保セネバナラス。
 (三)工場細胞ハ勿論、單ニ經濟上ノ闘争バカリデナク、凡ユル日常闘争
 ノ指導ニ努力セネバナラス。(四)略(五)工場細胞ハ農村ノ貧農ノ革
 命的大衆闘争ノ具體的展開ニ對シテ工場労働者ノ注意ヲ向ケネバナラ

ス。(七)工場細胞ハ國際プロレタリア革命運動ノ具體的進行ニツイテ同
 ジク工場労働者ノ注意ヲ集メネバナラス。(八)工場細胞ハ上級機關ノ命
 令ノミヲ待ツテ活動スルノチハナク、黨ノ決定セル根本方針ノ範圍内
 ニ於テ細胞獨自ノ決定ト活動トヲ活潑ニセネバナラス。然ラザレバ黨
 ハ民主的集中主義ニヨツテ黨カレルトガ出來ズ、官僚主義ニヨツテ
 黨自身ガ頹廢スル。(九)工場細胞ハ上級機關ニ向ツテ絶エズ報告ヲナス
 義務ヲ有シ、且細胞ノ意見ヲ充分ニ上層ニ反映セシメネバナラス。(一
 以下略)』

是ハ現在ニ於テモ尙正シイ。我々ニヨツテ發表サレタ組織問題ニ關
 スル諸決定ハ以上ノ引用ト根本的ニハ一致シテキル。一九三一年初頭
 ニ發表サレタ『工場細胞ニ就テ』ナルパンフレットハ茲ニ引用シタ一
 九二八年ノ組織チーセガ未ダ我々ノ手元ニナカツタ時ニ決定サレタモ
 ノチハアルガソレニモ拘ハラズコノ兩者ノ間ニハ何等根本的ナ矛盾ハ
 ナイノデアル。